

ご挨拶

一般社団法人地域医療機能推進学会
事務局長 中村 仁

本学会には、院長部会、事務部会、看護部会、薬剤部会、放射線部会、臨床検査部会、リハビリ部会、栄養部会、臨床工学部会からなる9つの部会が設置されております。

各部会は、部会員の資質及び専門性の向上を図るとともに会員相互の親睦を目的に設置され、JCHO地域医療総合医学会や学会セミナー等本学会が行う各種事業に多大なご支援ご協力を戴いております。また、JCHO本部が取りまとめた『職員研修在り方検討委員会 報告書』（平成30年10月4日）には「JCHOで働く有志の職員間で技能・技術面の研鑽を積むことを目的とした研修やセミナーを開催することについては、地域医療機能推進学会を中心に各職種の中で、議論すべきと考える。」と記述されており、今後とも活発な部会活動が期待されております。

部会員の皆様におかれましては、この度ご就任戴いた部会役員を中心に、施設横断的な職種間の交流と連携を構築して戴きたいと考えております。

部会役員のご紹介 (任期 2021年4月～2023年3月)

(敬称略)

	部会長	副部会長	副部会長	執行委員	執行委員
院長部会	木村 健二郎 (JCHO 東京高輪病院)	増山 理 (JCHO 星ヶ丘医療センター)	島田 信也 (JCHO 熊本総合病院)	古家 乾 (JCHO 北海道病院)	住田 安弘 (JCHO 四日市羽津医療センター)
事務部会	外村 正美 (JCHO 東京新宿メディカルセンター)	玉柴 幸信 (JCHO 星ヶ丘医療センター)	嘉数 和俊 (JCHO 徳山中央病院)	長谷田 貢 (JCHO 北海道病院)	澤田 豪人 (JCHO 四日市羽津医療センター)
看護部会	菅井 亜由美 (JCHO 星ヶ丘医療センター)	松邑 恵美子 (JCHO 横浜中央病院)	入部 直子 (JCHO 久留米総合病院)	鈴木 千春 (JCHO 北海道病院)	岩崎 厚子 (JCHO 桜ヶ丘病院)
薬剤部会	国府 孝敏 (JCHO 神戸中央病院)	井藤 達也 (JCHO 札幌北辰病院)	藤井 憲一郎 (JCHO 熊本総合病院)	臺 裕子 (JCHO 東京新宿メディカルセンター)	西上 潤 (JCHO 金沢病院)
放射線部会	高倉 徹也 (JCHO 東京山手メディカルセンター)	澤本 孝広 (JCHO 金沢病院)	中原 博子 (JCHO 熊本総合病院)	福岡 深治 (JCHO 登別病院)	高谷 道和 (JCHO 大阪病院)
臨床検査部会	小山 博史 (JCHO 東京新宿メディカルセンター)	上野 勝 (JCHO 高岡ふしき病院)	田中 隆一 (JCHO 九州病院)	前島 澄子 (JCHO 札幌北辰病院)	竹村 真俊 (JCHO 大阪病院)
リハビリ部会	稲村 一浩 (JCHO 星ヶ丘医療センター)	田中 尚喜 (JCHO 東京新宿メディカルセンター)	山崎 隆幸 (JCHO 金沢病院)	館 博明 (JCHO 北海道病院)	徳永 誠次 (JCHO 諫早総合病院)
栄養部会	田川 麗子 (JCHO 滋賀病院)	山田 朋枝 (JCHO 札幌北辰病院)	塚越 淳 (JCHO 群馬中央病院)	鈴村 奈穂子 (JCHO 中京病院)	城下 勝孝 (JCHO 天草中央病院)
臨床工学部会	岡澤 勝巳 (JCHO 横浜保土ヶ谷中央病院)	寺島 斉 (JCHO 北海道病院)	勝賀瀬 朗 (JCHO 大阪病院)	安江 一修 (JCHO 四日市羽津医療センター)	白濱 一也 (JCHO 熊本総合病院)

賛助会員のご紹介 (2021年5月現在)

賛助会員の皆様の本会活動に対するご理解とご支援に深く感謝申し上げます。

[賛助会員一覧 (入会順)]

- 住友生命保険相互会社
- 損害保険ジャパン株式会社
- 東洋羽毛工業株式会社
- 三井住友海上火災保険株式会社
- 明治安田生命保険相互会社
- 富国生命保険相互会社
- あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
- 株式会社バリュー・エージェント
- 東京医療保健大学 千葉看護学部
- ワタキューセイモア株式会社
- 株式会社クレディセゾン
- 株式会社 JCM
- 株式会社メディックプランニングオフィス
- メディカル少額短期保険株式会社

学会の加入状況 (2021年5月現在)

- 会員数：18,108名
- 加入率：63.29%
- 加入率80%以上施設

	[施設名]	[加入率 (会員数)]
1位	JCHO 人吉医療センター	99% (548名)
2位	JCHO 松浦中央病院	95% (137名)
3位	JCHO 九州病院	92% (1072名)
4位	JCHO 熊本総合病院	88% (682名)
5位	JCHO 滋賀病院	85% (437名)
6位	JCHO 久留米総合病院	83% (359名)
7位	JCHO 諫早総合病院	83% (598名)
8位	JCHO 東京高輪病院	82% (332名)

発行日 2021年6月1日

発行 一般社団法人地域医療機能推進学会

〒108-0074 東京都港区高輪3-22-12

TEL:03-3445-5125 FAX:03-3445-5110

Email:info@jchs.or.jp / URL: http://www.jchs.or.jp/



第6回 JCHO 地域医療総合医学会

■第3回プログラム委員会の開催

5月28日(金)に第3回プログラム委員会を開催いたしました。プログラムの企画構成等について協議をし、継続テーマシンポジウムやシンポジウムのテーマや座長、演者候補者が決定いたしました。また、新たな企画として、「理事長講演」、「教育講演」を行います。本医学会は、年に一度のJCHO職員が一同に会し情報交換及び職員の親睦を図る貴重な会であることを踏まえ、主催者及び参加者が感染予防に最大限の配慮を行った上で、従来通りの開催を目指し準備を進めていくことが決定されました。

<出席者>会長:木村健二郎(JCHO 東京高輪病院 院長)

プログラム委員:住田 安弘(JCHO 四日市羽津医療センター 院長) / 島田 信也(JCHO 熊本総合病院 院長) / 西辻 浩(JCHO 理事) / 楠 進(JCHO 理事) / 内野 直樹(JCHO 桜ヶ丘病院 院長) / 学会事務局



■演題募集について

演題は5/25(火)正午をもって募集を締切ました。この度は、多数の演題をご応募いただき、誠にありがとうございました。発表日時のご案内は7月上旬を予定しております。

■主要プログラムのご案内

長年にわたるテニスプレーヤーとしての活躍と苦勞、また、引退後の結婚・出産・育児等における幾多の困難を乗り越えて、着実に人生を歩まれている杉山愛さんにご講演をお願いいたしました。ぜひお楽しみにしてください。

【特別講演】杉山 愛さん(スポーツコメンテーター・元プロテニスプレーヤー)

【理事長講演】尾身 茂 理事長(一般社団法人地域医療機能推進学会 理事長)

【教育講演】大曲 貴夫先生(国立国際医療研究センター病院 国際感染症センター センター長)



■最新情報は随時 HP でご案内してまいりますのでご確認ください。<http://www.jchs.or.jp/jcho2021/>

第6回 JCHO 地域医療総合医学会の開催にあたって

第6回 JCHO 地域医療総合医学会
会長 木村 健二郎
(JCHO 東京高輪病院 院長)

第6回 JCHO 地域医療総合医学会は、2021年10月8日(金)、9日(土)の2日間、グランドプリンスホテル新高輪国際館パミール(東京都港区)を会場として開催させていただきます。

本学会は2015年度から毎年会を重ねており、2020年度の第6回 JCHO 地域医療総合医学会は熊本総合病院 院長 島田 信也 会長のもと鋭意準備を進めていたところでした。そのような中、2021年度の第7回学会の会長に私が内定し会場も押さえました。ところが、新型コロナウイルスの蔓延のため第6回学会を開催することができなくなり、2022年度に延期せざるを得なくなりました。そこで、2021年度の学会を第6回として私が開催させていただくことになったという経緯があります。島田院長をはじめ学会開催の準備を進めていた皆様は拍子抜けされたことと思いますが、2022年度は島田会長のもと第7回学会が盛会のうちに成功されることを願っています。

2020年は世界中に新型コロナウイルスが蔓延し大変な状況となりました。日常生活は一変し、経済活動も停滞しその損失は計り知れないものがあります。医療に与えた影響も甚大です。JCHOの病院群も例外ではなく、通常の医療を継続しながら院内での感染防止対策を整える、また、多くの病院では新型コロナウイルス陽性患者や疑い患者を受け入れていきました。これらによりほとんどの病院が赤字決算を計上し、JCHO全体としても大きな赤字を出したことはご存知の通りです。このような中、尾身 茂 理事長が政府の新型コロナウイルス感染対策に貢献されたことは我々の誇りとするところです。

JCHOはこのように厳しい状況におかれましたが、われわれは強い精神力をもって力強く立ち上がらなければなりません。そのような意味で、今回の学会テーマは「不撓不屈」とさせていただきます。新型コロナウイルスによる損失はある程度公費で補填はされますが、基本的に公的資金が投入されない JCHO では自分たちで何とかしなければなりません。打たれても打たれても立ち上がる強い精神、「不撓不屈」の精神を持つことが必須と思いました。災害は新型コロナウイルスのような疫病のみではなく、台風や地震などの自然災害も医療にとっては大きな脅威となります。「不撓不屈」の精神をもって様々な災害や脅威があってもへこたれることなく立ち上がり前に進んでいきましょう。そのような気持ちを込めてメインテーマを決めさせていただきます。

学会自体の構成は前回の第5回学会の内野 直樹 会長の企画を継承し、学会部会の意見を広くとりあげ JCHO の力を結集したいと考えています。しかし、新型コロナウイルス感染の先行きがまだ不透明です。その状況によっては学会の形式自体を工夫する必要があるだろうと思っています。皆様のお知恵を拝借して JCHOらしい活力に溢れた、しかも参加者が楽しめ親睦を深めることのできる学会にしたいと思っています。

皆様のご支援をよろしくお願いいたします。